

応募方法 1人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内（未発表のものに限る）。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292 白石市大手町1-1 白石市総務課へ。はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。(☐koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

市民文芸

歌壇 岩崎 聰之介 選

溪の奥岩魚のがせど対岸の山葵笑むがに疲れを癒やす
好き嫌いななく育てられしお陰なるか 我妻 孝則
きに晩酌二合 齋藤 典子
皺の腕に採血の痕多ければ針差す苦勞ふとも思
いぬ 大庭美智子
桃の根株そのままにせしがいつのまにか新芽を
出だす いのち愛おし 末吉アツ子
亡母の歳の八十までは生きられそう後は母らや
んの贈りものだね 佐藤 啓子
アリガトーネ笑みたる口調もまじへつつインコ
は私の言葉を返す 寺崎 悦子
猛暑ゆえか枝豆の実が不揃いでずんだもち作る
に漸くである 伊藤ひろ子
吾の背に六十キロの米俵背負はせ呉れし父を偲
べり 高子うぶん
茄子漬けの中身を食うて膨らませ遊びし昔蘇り
来も 菊地せつ子
広報に載りたるわれの短歌をみて便りを寄越す
友ありて嬉し 齋藤 典子

評一 首目、流れに揺れる細かな白い花とこの出会いを写されて、見事。「笑むがに」はまるで笑むようにの意。
二 首目、老いのうただが、馬力を楽しむかのようだ。
四 句、五句が響く。
三 首目、詠み難い思いをうまくまとめられた。もは強意の係助詞。

俳壇 山家 弘子 選

朝顔の澄みし大気に咲き誇る
新米を研ぐ音しやりしやり台所
コスモスや廃校跡に金次郎
枯葉舞う琴の音漏れる武家屋敷
婿殿の新米今年も届きけり
村上 照夫
菊地せつ子
星 明
丑田 鉄也
最上かおる

土手の萩川面に映りをりにけり
浮き沈み穂先の蜻蛉休みをり
病膳にケーキのつきし敬老日
存へて夫婦で祝ふ敬老日
語り部の「鼠の相撲」秋日和
山田 もも
我妻 孝則
大庭美智子
末吉アツ子
佐藤 隆志

評一 句目、秋の朝顔は一回り小さく色が濃くなる。空も空気も澄んで、窓いっぱいには凜々と咲く可憐な花の清々しさ。
二 句目、年中米を研いでいるが、新米となると心が躍る。米は光り輝き、研ぐ音も美しい。
三 句目、今にも崩れ落ちそうな廃校に懐かしい金次郎の像。昭和は遠くなりけり。

柳壇 四竈 英夫 選

アレアレで湧く経済効果波に乗り
古き家我が身と共に歩む跡
立ち話オンナの情報共有す
若見えの友らお出まし敬老会
につこりと下げた目じりの美男美女
七回もワクチン打つは予想外
猛暑にも耐えて稲穂は重く垂れ
殿の膳目黒の秋刀魚うらやまし
老いたれど欲あり明日も生きたくて
末吉アツ子
村上 照夫
最上かおる
佐藤 啓子
我妻 孝則
菊川いつ子
遠藤 松雄
星 明
菊地せつ子
高子うぶん

評一 句目、プロ野球阪神岡田監督の「アレ」が大うけ。選手に優勝を意識させない岡田マジック。「アレ」を私来ました甲子園
二 句目、生まれ育った我が家。自分と同じ年齢が刻まれ、愛着と回顧の念が湧く。「あの頃は良かった...」昭和も遠くなりけり。
三 句目、女三人寄れば何とやら。情報の共有と拡散。一旦出た情報は止まるところを知らない。「ここだけの話町内駆け巡り」?



▲多くの来場者でにぎわう会場の様子

実りの秋を満喫！

第43回白石市農業祭・福祉まつり2023

11月11日、12日の両日、ホワイトキューブで農業祭と福祉まつりが同時開催されました。会場では、地元農産物の販売や仙台牛の特別販売、米俵相撲大会、搾乳体験、姉妹都市の登別市、海老名市の物産展を開催しました。また、福祉団体による作品展示、販売などの催しもあり、会場はたくさんの来場者でにぎわいました。



▲楽しそうに真新しい遊具で遊ぶ園児たち

児童の歓声あふれる

益岡公園八幡町ひろば遊具完成セレモニー

10月23日、益岡公園八幡町ひろば、通称「赤い公園」の遊具の改修工事が完了し、完成セレモニーが行われました。この日は、南保育園児34人が長さ6mのロングスライダーなど真新しい遊具を体験。園児たちは「とっても楽しい!」「大切に使います!」と話し、公園内は園児の歓声であふれていました。



▲5周年の「5」のポーズで記念撮影!

開館から5周年!

こじゅうろうキッズランド「5周年記念セレモニー」

11月12日、こじゅうろうキッズランドが開館から5周年を迎え、「5周年記念セレモニー」が行われました。この日は、参加した子どもたちと5周年記念ソングなどを歌ったり踊ったりしてお祝い。3組の大道芸パフォーマーによる3週連続での大道芸まつりも開催され、5周年を盛大に盛り上げました。



▲獲得した2つのメダルと賞状を手にする巨泉さん

日ごろの鍛錬の成果を発揮!

全日本マスターズ陸上競技選手権で優勝

10月7～9日、山口県で開催された「第44回全日本マスターズ陸上競技選手権大会」で、巨泉猛さんが走り幅跳び(65～69歳のクラス)において、4m65の記録で見事1位に輝きました。また、三段跳びでも2位と健闘。巨泉さんは「年を重ねても記録を落とさないよう、日々精進していきたいです」と話してくれました。

Shiroishi Market

フレッシュマーケット

～まだ知らない地元農産物の魅力をお届けたい!～

担当者がオススメする地元の農産物や直売所などの魅力をお届けします!
～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します～



▲おいしいリンゴのサインは色つやが良く、おしり(下部)が丸く、左右対称にくぼんでいます!

「リンゴ」は白石の特産品です

リンゴは、皆さんも幼いころから食べている身近な果物ではないでしょうか。本市は仙南地域の中でもリンゴの栽培が盛んで、一つの果樹園で数十種類の品種を栽培しています。宮城県オリジナル品種のサワールージュは、加工用としてアップルパイなどに使われています。これからの季節、家庭では甘くジューシーなふじが大人気です。イギリスでは、「リンゴを食べると医者をお断り」と言われています。栄養満点な地元のおいしいリンゴを食べて、寒い冬を乗り切りましょう!

☎農林課 ☎22-1253